

不登校児を抱える家族支援事業

NPO法人 はあとぴあ21

「子どもの生きづらさを考える」をテーマとした夏季講演会が、7月4日(土)大島社会福祉センターにおいて開催されました。児童虐待防止機構の島田妙子理事長が「子どもへの虐待をなくそう」と題して講演されました。ご自身の壮絶な虐待体験や、子育ての中で虐待する側になりそうになった経験を語られ、参加された130名が熱心に耳を傾けておられました。



「子どもの生きづらさを考える」をテーマとした秋季講演会が、9月26日(土)大島社会福祉センターにおいて開催されます。不登校ひきこもり者の社会的自立支援の第一人者であり、国内はもちろん海外にまで自立のためのネットワークを作って幅広く活躍しておられる牟田武生先生をお迎えしての講演会です。

不登校児を抱える家族支援事業

NPO法人 はあとぴあ21

「子どもの生きづらさを考える」秋季講演会が、9月26日(土)大島社会福祉センターにおいて開催されました。

不登校ひきこもり者の社会的自立支援の第一人者であり、国内はもちろん海外にまで自立のためのネットワークを作って幅広く活躍されている特定非営利活動法人教育研究所の牟田武生先生が「ネットを居場所に行っている子ども達～その背景と解決のヒント～」と題して講演されました。ネット依存の怖さや対応について事例を交えお話され、参加された140名が熱心に耳を傾けておられました。



次回、第3回「子ども若者の生きづらさを考える」研修講座が、11月14日(土)大島社会福祉センターにおいて開催されます。

富山県臨床心理士会会長 中塩真巳先生をお迎えして、「スクールカウンセラーが見た最近の子ども・若者の現状と支援のあり方」と題してご講演いただきます。

不登校児を抱える家族支援事業

NPO法人 はあとぴあ21

第3回「子ども若者の生きづらさを考える」研修講座が、11月14日(土)大島社会福祉センターにおいて開催されました。

富山県臨床心理士会の会長で県内の小中学校・高等学校でスクールカウンセラーとしてご活躍されている中塩真巳先生が「スクールカウンセラーが見た最近の子ども・若者の現状と支援のあり方」と題して講演されました。スクールカウンセラーの役割や学校での現状などをお話され、参加された200名が熱心に耳を傾けておられました。



次回、第4回「子ども若者の生きづらさを考える」研修講座が、来年2月14日(日)大島社会福祉センターにおいて開催されます。

「不登校・ひきこもり、親はどのように支えたら？」をテーマに、NPO法人東京シューレ理事長 奥地圭子先生をお迎えして、子ども若者を取り巻く環境の現状や支援のあり方についてご講演いただきます。

不登校児を抱える家族支援事業

NPO法人 はあとぴあ21

第4回「子ども若者の生きづらさを考える」研修講座が、2月14日(日)大島社会福祉センターにおいて開催されました。

不登校支援活動を30年前より行っておられる、NPO法人東京シューレ理事長の奥地圭子先生をお迎えして「不登校・ひきこもり、親はどのように支えたら？」と題して講演されました。

全国で最初にフリースクールを開設され、全国不登校新聞を発刊されるなど、不登校支援の先駆者であります奥地先生の、長年にわたる教育経験を実体験に基づきお話され、参加された304名が熱心に耳を傾けておられました。

